

## 令和6年度下半期

(令和6年10月1日から令和7年3月31日まで)

### 泉大津市下水道事業業務状況説明書

泉大津市都市政策部下水道課

# 泉大津市下水道事業業務状況説明書

令和6年度下半期(令和6年10月1日から令和7年3月31日まで)

## I. 概況

### 1. 総括事項

#### (1) 業務の状況

当期末の整備人口は、70,581人で前期末の70,929人より、348人（0.5%）の減少となりました。

また、当期の年間有収水量は、6,769,920m<sup>3</sup>で前年の6,805,930m<sup>3</sup>より、36,010m<sup>3</sup>（0.5%）減少しました。

#### (2) 工事の状況

管渠整備費として、管渠布設工事（口径200～1,350mm 延長810m）、ポンプ場整備費として、昨年度に引き続き小松雨水ポンプ場更新工事（電気設備工事、機械設備工事）を実施しました。

## 2. 普及の状況

区分	令和6年3月31日現在	令和7年3月31日現在	増加数	増加率
行政区域内人口( A )	72,921 人	72,556 人	△ 365 人	△ 0.5 %
整備人口 ( B )	70,929 人	70,581 人	△ 348 人	△ 0.5 %
処理区域内人口( C )	70,848 人	70,499 人	△ 349 人	△ 0.5 %
水洗化人口 ( D )	64,258 人	64,013 人	△ 245 人	△ 0.4 %
普及率( B ÷ A × 100 )	97.3 %	97.3 %	0.0 %	-
水洗化率( D ÷ C × 100 )	90.7 %	90.8 %	0.1 %	0.1 %

## 3. 議会議決事項

番号	件名	提出年月日	議決年月日
報告 第 11号	令和5年度泉大津市下水道事業会計予算の繰越しの件	令和6年6月20日	令和6年6月20日
議案 第 62号	令和5年度泉大津市下水道事業会計剰余金処分の件	令和6年9月11日	令和6年9月12日
認定 第 3号	令和5年度泉大津市下水道事業会計決算認定の件	令和6年9月11日	令和6年9月30日
議案 第 35号	令和7年度泉大津市下水道事業会計予算の件	令和7年2月25日	令和7年3月21日

## II. 経理の概況

### 1. 予算の執行状況

#### (1) 収益的収入

科 目	予 算 額	上半期執行済額	下半期執行済額	確 定 額	予算額と確定額の比較
1. 下水道事業収益	2, 661, 204, 000 円	1, 474, 051, 964 円	1, 230, 463, 393 円	2, 704, 515, 357 円	43, 311, 357 円
1. 営業収益	1, 307, 122, 000 円	736, 513, 059 円	554, 770, 263 円	1, 291, 283, 322 円	△ 15, 838, 678 円
2. 営業外収益	1, 354, 081, 000 円	737, 538, 905 円	675, 693, 130 円	1, 413, 232, 035 円	59, 151, 035 円
3. 特別利益	1, 000 円	0 円	0 円	0 円	△ 1, 000 円

#### (2) 収益的支出

科 目	予 算 額	上半期執行済額	下半期執行済額	確 定 額	予 算 残 額
1. 下水道事業費用	2, 613, 816, 000 円	409, 870, 745 円	2, 136, 942, 684 円	2, 546, 813, 429 円	67, 002, 571 円
1. 営業費用	2, 232, 359, 000 円	287, 429, 594 円	1, 900, 090, 392 円	2, 187, 519, 986 円	44, 839, 014 円
2. 営業外費用	375, 457, 000 円	122, 441, 151 円	236, 852, 292 円	359, 293, 443 円	16, 163, 557 円
3. 特別損失	1, 000, 000 円	0 円	0 円	0 円	1, 000, 000 円
4. 予備費	5, 000, 000 円	0 円	0 円	0 円	5, 000, 000 円

(3) 資本的収入

科 目	予 算 額	上半期執行済額	下半期執行済額	確 定 額	予算額と確定額の比較
1. 資本的収入	1,748,032,000 円	297,423,350 円	916,808,662 円	1,214,232,012 円	△ 533,799,988 円
1. 企業債	983,800,000 円	0 円	571,500,000 円	571,500,000 円	△ 412,300,000 円
2. 補助金	286,000,000 円	0 円	198,200,000 円	198,200,000 円	△ 87,800,000 円
3. 負担金	177,868,000 円	659,350 円	146,760,000 円	147,419,350 円	△ 30,448,650 円
4. 他会計補助金	296,364,000 円	296,364,000 円	0 円	296,364,000 円	0 円
5. その他資本的収入	3,000,000 円	400,000 円	663 円	400,663 円	△ 2,599,337 円
6. 貸付返還金	1,000,000 円	0 円	347,999 円	347,999 円	△ 652,001 円

(4) 資本的支出

科 目	予 算 額	上半期執行済額	下半期執行済額	確 定 額	予 算 残 額
1. 資本的支出	2,844,830,000 円	867,630,228 円	1,438,554,029 円	2,306,184,257 円	538,645,743 円
1. 建設改良費	1,111,076,000 円	10,623,793 円	566,059,157 円	576,682,950 円	534,393,050 円
2. 企業債償還金	1,728,754,000 円	856,606,435 円	872,146,634 円	1,728,753,069 円	931 円
3. 投資その他資産	1,000,000 円	0 円	348,238 円	348,238 円	651,762 円
4. 貸付金	3,000,000 円	400,000 円	0 円	400,000 円	2,600,000 円
5. 予備費	1,000,000 円	0 円	0 円	0 円	1,000,000 円

(5) 繰越分

科 目	予 算 額	上半期執行済額	下半期執行済額	確 定 額	予 算 残 額
1. 資本的収入	369,405,000 円	184,375,000 円	157,300,000 円	341,675,000 円	△ 27,730,000 円
1. 企業債	187,900,000 円	0 円	157,300,000 円	157,300,000 円	△ 30,600,000 円
2. 補助金	93,150,000 円	93,150,000 円	0 円	93,150,000 円	0 円
3. 負担金	88,355,000 円	91,225,000 円	0 円	91,225,000 円	2,870,000 円
1. 資本的支出	369,537,000 円	134,055,000 円	204,862,100 円	338,917,100 円	30,619,900 円
1. 建設改良費	369,537,000 円	134,055,000 円	204,862,100 円	338,917,100 円	30,619,900 円

## 2. 企業債及び一時借入金の概況

### (1) 企業債

借 入 先	上 半 期 末 残 高	下 半 期		本 年 度 末 残 高
		借 入 高	償 還 高	
財務省	4, 539, 688, 116 円	151, 000, 000 円	342, 058, 089 円	4, 348, 630, 027 円
地方公共団体金融機構	10, 377, 099, 803 円	577, 800, 000 円	331, 250, 579 円	10, 623, 649, 224 円
大阪府	165, 946, 554 円	0 円	61, 144, 906 円	104, 801, 648 円
日本郵政公社 簡易生命保険資金	555, 507, 020 円	0 円	19, 503, 060 円	536, 003, 960 円
りそな銀行	261, 840, 000 円	0 円	26, 420, 000 円	235, 420, 000 円
三井住友銀行	262, 050, 000 円	0 円	26, 410, 000 円	235, 640, 000 円
池田泉州銀行	351, 730, 000 円	0 円	28, 810, 000 円	322, 920, 000 円
大阪信用金庫	488, 000, 000 円	0 円	36, 240, 000 円	451, 760, 000 円
南都銀行	47, 690, 000 円	0 円	310, 000 円	47, 380, 000 円
計	17, 049, 551, 493 円	728, 800, 000 円	872, 146, 634 円	16, 906, 204, 859 円

### 一時借入金

### (2)

前 期 末 残 高	本 年 度 下 半 期 借 入 高	本 年 度 末 残 高
0 円	300, 000, 000 円	0 円

### III. 業務の概況

#### 1. 使用水量

(単位: m<sup>3</sup>)

区分	上半期小計	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期小計	合計	構成比率
一般用	3,092,124	538,800	486,533	550,086	502,347	565,897	459,945	3,103,608	6,195,732	91.5%
公衆浴場	9,506	1,312	1,671	1,520	1,879	1,536	1,571	9,489	18,995	0.3%
特定排水	277,671	46,287	46,261	46,236	46,237	46,240	46,261	277,522	555,193	8.2%
計	3,379,301	586,399	534,465	597,842	550,463	613,673	507,777	3,390,619	6,769,920	100.0%

#### 2. 下水道使用料の収入額(令和5年度分)

(単位: 円)

区分	上半期小計	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期小計	合計
調定額	553,576,717	95,466,851	88,130,459	96,980,971	90,419,289	99,020,179	84,093,917	554,111,666	1,107,688,383
収入額	552,870,604	95,323,308	86,187,655	93,846,362	85,951,735	89,889,396	218,090	451,416,546	1,004,287,150
未収額累計	706,113	143,543	1,942,804	3,134,609	4,467,554	9,130,783	83,875,827	102,695,120	103,401,233
収入率(%)	99.87	99.85	97.80	96.77	95.06	90.78	0.26	81.47	90.67

### 3. 工 事

#### 建設改良工事の概況

区分	工事区分	件数	工事内容	工事費			着工年月日 竣工年月日	
				委託料	請負工事費	計		
管渠整備費	フェニックス地区整備工事	4	管渠布設工事 φ200mm～φ300mm φ800～φ1350mm 外	652m 158m 1式	円 199,850,000	円 118,505,000	円 318,355,000	令和6年4月1日
	下水道管渠布設工事	3	管渠布設工事 φ250～φ350mm 外	17m 1式	34,794,100	218,542,800	253,336,900	令和6年4月1日 令和7年2月28日
	小 計	7		827m	234,644,100	337,047,800	571,691,900	
ポンプ場整備費	小松雨水ポンプ場更新工事	4	電気設備工事 機械設備工事 外	1式 1式 1式	307,100,000	0	307,100,000	令和6年4月1日 令和7年3月31日
	小 計	4			307,100,000	0	307,100,000	
合 計		11			541,744,100	337,047,800	878,791,900	

## 令和7年度泉大津市下水道事業会計予算の概要

### 1. 収益的収支

収入の部		支出の部	
予算科目	予算額	予算科目	予算額
1. 下水道事業収益	2,739,435,000 円	1. 下水道事業費用	2,708,164,000 円
1. 営業収益	1,304,746,000 円	1. 営業費用	2,338,075,000 円
(1)下水道使用料	1,107,000,000 円	(1)管渠費	84,690,000 円
(2)他会計負担金	197,465,000 円	(2)ポンプ場費	208,266,000 円
(3)その他の営業収益	281,000 円	(3)普及促進費	15,256,000 円
2. 営業外収益	1,434,688,000 円	(4)業務費	60,369,000 円
(1)受取利息	13,000 円	(5)総係費	71,707,000 円
(2)他会計補助金	790,130,000 円	(6)流域下水道管理費	395,331,000 円
(3)長期前受金戻入	643,545,000 円	(7)減価償却費	1,498,254,000 円
(4)雑収益	1,000,000 円	(8)資産減耗費	4,202,000 円
3. 特別利益	1,000 円	2. 営業外費用	364,089,000 円
(1)過年度損益修正益	1,000 円	(1)支払利息	226,889,000 円
		(2)消費税及び地方消費税	70,000,000 円
		(3)その他営業外費用	67,200,000 円
		3. 特別損失	1,000,000 円
		(1)過年度損益修正損	1,000,000 円
		4. 予備費	5,000,000 円
		(1)予備費	5,000,000 円

## 2. 資本的収支

収入の部		支出の部	
予算科目	予算額	予算科目	予算額
1. 資本的収入	1,176,785,000 円	1. 資本的支出	2,644,890,000 円
1. 企業債	604,500,000 円	1. 建設改良費	998,583,000 円
(1)企業債	604,500,000 円	(1)管渠整備費	484,950,000 円
2. 補助金	418,000,000 円	(2)ポンプ場整備費	487,000,000 円
(1)国庫補助金	418,000,000 円	(3)流域下水道建設負担金	26,633,000 円
3. 負担金	150,285,000 円	2. 企業債償還金	1,631,897,000 円
(1)負担金	150,285,000 円	(1)企業債償還金	1,631,897,000 円
4. 他会計補助金	300,656,000 円	3. 補助金返還金	9,410,000 円
(1)他会計補助金	300,656,000 円	(1)国庫補助金返還金	9,410,000 円
5. その他資本的収入	3,000,000 円	4. 投資その他資産	1,000,000 円
(1)その他資本的収入	3,000,000 円	(1)その他投資その他資産	1,000,000 円
6. 貸付返還金	1,000,000 円	5. 貸付金	3,000,000 円
(1)貸付返還金	1,000,000 円	(1)貸付金	3,000,000 円
		6. 予備費	1,000,000 円
		(1)予備費	1,000,000 円

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1,167,449千円は、減債積立金、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、当年度分損益勘定留保資金及び当年度利益剰余金予定処分額で補てんする。

### 3. 経営方針

これまで本市の下水道事業は、汚水整備を積極的に進めてきた結果、水洗化人口は年々増加し、それに伴い下水道使用料も増加してきましたが、平成26年度末に汚水整備が概成して以降は、水洗化人口が大幅に増加することではなく、また、将来的には人口減少や節水機器の普及などにより有収水量の減少が予測されます。

下水道事業の経営を安定させるには、下水道使用料を確保することが重要であり、水洗化の促進などにより使用料収入の確保を図り、また、一般会計が負担すべき経費に対する繰入金(基準内繰入金)の確保を図ります。

経営資源を効率的・効果的に管理・活用するとともに、令和2年度より地方公営企業法が適用されたことにより、損益情報やストック情報を基礎とした経営状況の的確な把握が可能になり、持続可能な健全経営を基本に、将来に亘って安定した下水道サービスの提供を行います。